

生きがいしごととサポートセンター神戸

ワラビー
アニュアルレポート 2021

2021年度事業報告

生きがいしごととサポートセンター事業とは

兵庫県の補助を受けてコミュニティ・ビジネスの推進を目的に、起業・就業・ボランティアなど、生きがいのあるしごとを総合的に支援する機関です。2000年度県内で1カ所から始まり、現在は4カ所に設置されています。

2021年度は、県内に6つあった生きがいしごとサポートセンターが4つに集約されたことを受け、管轄範囲が神戸東地域から神戸市全域へ拡大になり、全県展開事業が丹波地域から淡路島に変更になりました。また、事業内容も一部変更になり、「団体マッチング」「副業」「ショートワーク」が新たに付け加えられました。

まず、就業関係では、今まで本部のみで行ってきたお仕事説明会を西部地域に展開するために、北区や須磨区でも実施し、仕事の切り出しはシニアショートワーク事業部と連携することによって、西部展開をすることができました。就業相談数はコロナの影響が少なくなったこともあり748名（昨年比2.4倍）と大幅に増えました。

次に起業相談者数も大幅に増加し363名（昨年比2.9倍）の方が来られ、45団体が立ち上がり、運営相談は1178（昨年比101%）でした。

セミナー関係では、昨年度新型コロナウイルス対応でWEB開催が多かったなか、対面重視で行うことができ、「CB起業セミナー」「女性起業セミナー」「シニア起業セミナー」をはじめ、新たに「副業セミナー」などを開催しました。特に副業に関しては新しいテーマということで、調査委員会を外部の学識経験者、企

2021年度事業のまとめ 広がりを見せる生きがいしごと

業経営者、CB団体経営者をメンバーとして立ち上げ、実際に企業の従業員さんがCB団体に働くという実証実験も行いました。その中で、CB団体が地域に認知されていないという課題も見え、その情報プラットフォームとして企業が果たす役割が見えてきました。

淡路島に関しては初めての地域ということで、淡路市、洲本市、南あわじ市の市役所、商工会議所、淡路県民局、島内の企業さんなどを訪問し連携先として関係を深めました。さらに、「NPOなんでも相談会」や「CB副業・起業セミナーin淡路」を開催することができました。

情報発信では通行人の多い本部前通路での各種掲示に加え、月2回のメールニュースの発行、FacebookページやLineBusinessなどのSNSの活用も進めました。



〔東部窓口〕CS神戸本部



〔西部窓口〕まちスポ神戸

●実績

年間相談数 1178件

開催講座数 26本

(参加者累計199人)

●成果

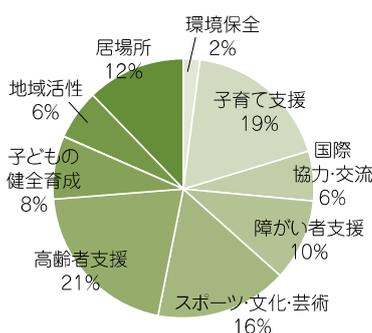
起業数 49団体

起業従事者数 221人

就業者数 98人

ボランティア数 131人

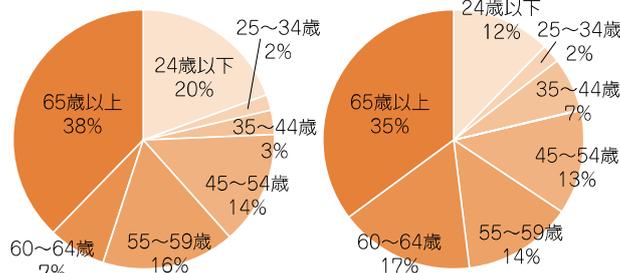
起業した49団体の活動内容
(NPO法人(9)/一般社団(3)/
任意団体(37))



就業者(98人)・ボランティア(131人)の
年齢構成

就業者98人の内訳

ボランティア131人の内訳



就業支援

◆ ワラビーの就業相談

無料職業紹介所として生きがいの持てる仕事が見つかるようにサポートしています。就業したい方の希望をよくお聞きすることを大事にしています。人とのふれあいを大切にする仕事、時間・体力に合わせた仕事など、やりがいがある、社会的なつながりを持てるものを相談の中で一緒に探し、求人を紹介しています。

◆ おしごと説明会

東部窓口、西部窓口でおしごと説明会を開いています。(現在は、東部:偶数月、西部:奇数月)
どんな仕事かわかりやすく説明し、相談会もします。予約不要なので気軽に参加できます。



おしごと説明会

◆ 求人の切り出し

働きたいけれど、時間の制限がある求職者からは、短時間の仕事の要望があります。人手不足の事業所や企業には、短時間の仕事で募集を出せないか提案、相談しています。



◆ 求人の広報など

ワラビーで求人募集はホームページ、事務所通路で掲載し、登録者には月2回情報を配信しています。求人掲載、応募者紹介のマッチングも無料です。



通路での求人掲示

事例紹介

昨年度、仕事を始めた方の声を紹介。これまで経験がしたことのない新たな仕事にチャレンジしています。



60代前半 女性

高齢者デイサービスでの調理補助の仕事

週2日5時間。手作りで安心できる食事作り、盛り付け、彩りなどを考えることが勉強になりました。利用者の人が調理場に来て、「おいしかったよ」と言ってもらえるととてもうれしかったです。職場には、自分より年上でテキパキと動き、料理上手で的確なアドバイスが出来る人がいました。自分の目標の人となっています。

就職にむけてのメッセージ

続けられるだろうかと思って、ためらったり、悩むより思い切ってやってみるのが良いと思います。働いてみればとてもやりがいがありました。



50代前半 女性

花販売の仕事

週1日5時間。働く時間が短時間なので、心身ともに余裕が生まれ、元気に仕事できています。健康で元気なので、今後は次のステップに進める気がします。

就職にむけてのメッセージ

働いてみれば、やっていける自信がついてきます。



60代半ば 男性

ビル管理の仕事

週3日7時間。テナントとの対応、ビル施設の管理、管内巡回などをしてます。長時間勤務の時もありますが、無理なく仕事をしています。屋内の仕事で現在の年齢にも適した良い仕事に就けたと思います。

就職にむけてのメッセージ

元気なうちは働きましょう。



60代前半 男性

放課後等デイサービスの送迎の仕事

週5日1時間半程度、障がいのある子どもたちを自宅まで車で送っています。子どもとアイコンタクトでのコミュニケーションが出来た時や、笑顔を見せてくれるとうれしくなります。

就職にむけてのメッセージ

元気があるかぎりにはチャレンジしてみたら良い未来があると思います。また、新しい自分を見つけ社会貢献ができると思います。

起業・運営支援

◆ 2021年度に実施した講座一覧

名称	内容	開催時期
コミュニティ・ビジネス 起業・運営セミナー(コミュビジ)	新しいビジネスの手法で地域の課題を解決するコミュニティ・ビジネスの基礎から具体的プラン作りまでを応援する講座。全4回	11月～12月
シニアCB起業セミナー	生涯現役社会の流れを受けて、シニア世代のコミュニティ・ビジネスへの参加を促進するための講座。	8月
ソーシャルビジネス個別懇談会	日本政策金融公庫とCS神戸がコラボして実施したコミュニティ・ビジネスに関する個別相談会	10月
わたしサイズのお仕事コトはじめ交流会	女性にターゲットを絞って、コミュニティ・ビジネスにおいてプチ起業を支援するための交流会	6月
レスキューマッチング会 場所	活動場所がないと困っている団体さんと、場所を提供できるという団体さんをつないでマッチングする講座	6月
レスキューマッチング会 コロナ禍での活動	コロナ禍で活動を制限されて困っている団体さんを助けるために知恵を出し合うマッチング会	9月
WEB・SNSお助け隊	WEBやSNSのスキルのある方に登録を促して、地域団体を応援できるようにするマッチングプログラム	不定期
「ハタラクカタ」改革を考える	週に1日2時間程度、毎日1時間だけそんなショートワークで地域団体を助けるためのセミナー	7月
地域でちょっとしたお仕事みつけませんか	地域団体に短時間のおしごとを出してもらい働きたい方とマッチングする講座	1月
コミュニティジョブ副業・起業セミナー	新しい働き方として注目される副業で地域の課題を解決するためのコミュニティ・ビジネスを支援または、自らコミュニティ・ビジネスを起業する人たちを支援する講座。神戸東部、西部と淡路島で実施。	1月、2月、3月
NPO活動に関するよろず相談会	NPO法人を含めコミュニティ・ビジネスをやっている方や興味のあるかたの淡路島よろず相談会	11月、12月、1月、2月



コミュニティ・ビジネス 起業・運営セミナー



わたしサイズのお仕事 コトはじめ交流会

事例紹介

NPO法人 フクロウの夢



副理事長の松本さんにインタビュー

何がきっかけで相談しましたか

以前は株式会社読売甲南販売の社会貢献事業として新聞エコバッグづくりを始めていましたが、社会貢献事業として発展させるにはNPOとして独立するほうが社会に受け入れやすいと考え、2021年10月NPO法人化を決意しました。

新聞エコバッグ製作事業を通じて、環境問題の解決や障がい者や高齢者と市民の交流に寄与することを目的としています。

CS神戸に相談にきてよかったこと

NPO設立関係書類(全部で11種類)を作るのにアドバイスをもらったことです。特に設立趣意書などをどのように書けば市民に伝わるのかといったことなどがよくわかりました。また、助成金の申請などでも、情報をもらえ、申請書の書き方もアドバイスをもらえてとても助かりました。

CS神戸に期待すること

NPOの横のつながりを創出していってもらえればと思っています。



一般社団法人 さとのわ



副理事長の佐藤麻由美さんにインタビュー

何がきっかけで相談しましたか

友人の紹介でCS神戸のことを知り、相談を申し込みました。10年ほど任意団体として東日本大震災の避難当事者団体(東北・関東から避難)として活動をつけてきましたが、活動を神戸で定着させていくことを考え、法人化することについて相談をしました。

CS神戸に相談にきてよかったこと

相談することによって、自分たちの活動の方向性を整理することができたこと、よくわからなかったNPO法人と一般社団法人の違いなどが理解できました。一般社団法人を選択して2021年10月に法人化しましたが、法人化することによって助成金などの選択肢の幅が広がり、対外的にしっかりと認知してもらえるようになりました。現在は、「自然環境保護」と「次世代の健全育成」の2本柱で養蜂、自然農のコミュニティづくり、薬草、オルタナティブスクール、子ども食堂、学習支援、図書室づくり、カフェなどに取り組んでいます。

CS神戸に期待すること

税理士、司法書士など士業の方への橋渡しやよりきめ細かい対応をしてもらえればと思っています。



2022年度の活動について

2022年度から窓口を東部・西部の2か所に設置し、相談者が利用しやすくなりました。
相談や講座の問い合わせなどお気軽にご活用下さい。

◆ 無料相談

起業や運営、お仕事探しのご相談など、スタッフが一人お一人じっくり向き合い「何がしたいか」「何ができるか」「何が求められているか」を一緒に考えます。

◆ 働くシニア支援ステーション

2022年4月から新たに「働くシニア支援ステーション」窓口を開設しました。生涯現役社会に向けて、年齢にかかわらず働き続けることができるように、就業・ボランティアに関するご相談や研修・セミナーを実施します。シニアの方が生きがい、やりがいをもってお仕事や地域活動ができるよう支援します。

◆ ショートワーク創出支援

週1～2日2時間程度、もしくは毎日1時間だけ手伝ってもらいたい仕事はありませんか？そんな業務の切り出しのご相談や、短時間の仕事を希望する人とマッチングのお手伝いをします。

◆ コミュニティ・ビジネス起業及び運営支援

コミュニティ・ビジネスの起業や運営に関する講座や交流会を実施します。
個別相談も随時行っております。お気軽にお問い合わせください。

◆ 助成金の申請及び法人化支援

運営支援の一つとして、助成金の申請や法人化の申請のお手伝いもしています。
助成金を探している、申請書の書き方がわからないなど、お困りのことがあればぜひご相談ください。NPO法人設立申請のご相談もお待ちしております。

◆ 淡路島でのコミュニティ・ビジネス起業・運営支援

淡路島でのコミュニティ・ビジネスの起業や運営に関する相談も受け付けております。淡路島で働きたい、起業したいという方はぜひご相談ください。

窓口のご案内

生きがいしごとサポートセンター神戸（愛称:ワラビー）

運営:認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸

■ 神戸東部窓口

認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸本部

【開設時間】月～金（土日祝休み）9:30～17:00

【住所】〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町5-2-2 ビュータワー住吉館104

【TEL】078-841-0387 【FAX】078-841-0312

【Mail】info@cs-wallaby.com



■ 神戸西部窓口

まちづくりスポット神戸

【開設時間】月・木（祝日休み）10:00～17:30

【住所】〒655-0009 神戸市垂水区小東山手2-2-1 BRANCH 神戸学園都市内

【TEL】078-797-7833 【FAX】:078-797-7844

【Mail】machispo@cskobe.com



■ CB起業・運営相談窓口のみ開設

ソーシャルデザインセンター淡路

【開設時間】火・水・金（祝日休み）10:00～14:00

【住所】〒656-0456 南あわじ市神代地頭方15-1

【TEL】0799-42-0399 【FAX】0799-53-6278

【Mail】hello@awajisoda.jp

